



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月7日

上場会社名 ヨシロ化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5013 URL <https://www.yushiro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大胡 栄一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート統括本部 財務部長 (氏名) 横井 宏紀

TEL 03-3750-6793

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,374	16.6	585	5.2	741	14.5	545	16.8
2019年3月期第1四半期	8,043	7.3	556	15.2	867	9.9	655	13.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 573百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 63百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	40.20	
2019年3月期第1四半期	48.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	48,946	32,025	61.4	2,211.81
2019年3月期	48,958	31,791	61.0	2,199.96

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 30,030百万円 2019年3月期 29,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		25.00	45.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		20.00		28.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	16.6	2,700	30.0	3,200	21.5	2,200	27.6	162.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	13,900,065 株	2019年3月期	13,900,065 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	322,724 株	2019年3月期	322,724 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	13,577,341 株	2019年3月期1Q	13,577,473 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料1ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦及び中国国内の景気減速の影響でアジア各国の経済成長が鈍化しているものの、緩やかではありますが拡大基調を維持しております。日本経済においても不透明感がありますが良好な雇用及び所得環境に支えられて足元は底堅い状況にあります。

このような環境下、昨年8月から当社グループの一員となった米国QualiChem社の影響もあり売上高は前年同期比16.6%増の9,374百万円となりました。また、営業利益は前年同期比5.2%増の585百万円、経常利益は前年同期比14.5%減の741百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比16.8%減の545百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。なお、セグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

①日本

自動車部品メーカーの輸出が減少している影響によりセグメント売上高は前年同期比1.0%減の4,345百万円となりました。セグメント利益は販売製品の価格改定が進んだことで前年同期比5.0%増の243百万円となりました。

②南北アメリカ

日系自動車メーカーの生産台数が減少した影響で既存のアメリカ・ユシロは前年同期実績を若干下回りましたが、ブラジル・ユシロは景気の回復、メキシコ・ユシロは既存顧客のシェア拡大による増収、及び昨年8月から当社グループの一員となった米国QualiChem社の実績によりセグメント売上高は前年同期比95.7%増の2,805百万円と前年同期を大きく上回りました。セグメント利益もQualiChem社の利益貢献及びブラジル・ユシロ、メキシコ・ユシロの増益により前年同期比118.2%増の275百万円となりました。

③中国

国内全体の自動車生産台数は減少していますが日系自動車メーカーの生産台数は国内シェア拡大により前年同期と比較して増加しており、その結果、売上高は前年同期比1.3%増の1,052百万円となりました。セグメント利益は、原材料価格の高騰が続いている影響により前年同期比26.0%減の32百万円となりました。

④東南アジア／インド

マレーシア・ユシロ及びインドネシア・ユシロは増収でしたが、タイ・ユシロは自動車部品メーカーの輸出減少に伴う稼働率の低下、インド・ユシロは選挙等の影響により自動車生産台数が減少したことで減収となりました。その結果、セグメント売上高は前年同期比0.9%減の1,172百万円となりました。セグメント利益は、原材料価格が高騰している拠点の影響により前年同期比15.2%減の125百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、48,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円減少しました。主な要因として、投資その他の資産の「その他」が94百万円増加したものの、「現金及び預金」が142百万円減少したことによりです。

負債は、16,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ245百万円減少しました。主な要因として、流動負債の「その他」が184百万円、「支払手形及び買掛金」が92百万円増加したものの、「賞与引当金」が180百万円、「未払金」が171百万円、「長期借入金」が152百万円減少したことによりです。

純資産は、32,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ234百万円増加しました。主な要因として、「その他有価証券評価差額金」が77百万円減少しましたが、「利益剰余金」が206百万円、「非支配株主持分」が73百万円増加したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,145	7,002
受取手形及び売掛金	7,196	7,169
商品及び製品	1,817	1,890
原材料及び貯蔵品	2,722	2,728
その他	420	459
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	19,279	19,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,856	4,864
機械装置及び運搬具（純額）	1,363	1,363
工具、器具及び備品（純額）	396	399
土地	5,150	5,156
リース資産（純額）	50	46
建設仮勘定	51	91
有形固定資産合計	11,869	11,922
無形固定資産		
のれん	2,421	2,373
顧客関連資産	2,094	2,067
技術資産	704	692
商標権	617	607
その他	565	560
無形固定資産合計	6,403	6,301
投資その他の資産		
投資有価証券	10,720	10,633
保険積立金	472	547
長期預金	2	2
繰延税金資産	12	14
その他	220	314
貸倒引当金	△22	△14
投資その他の資産合計	11,406	11,497
固定資産合計	29,678	29,720
資産合計	48,958	48,946

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,351	4,443
短期借入金	2,343	2,368
リース債務	81	77
未払金	839	667
未払消費税等	46	82
未払法人税等	197	185
賞与引当金	396	216
役員賞与引当金	4	3
その他	1,258	1,442
流動負債合計	9,519	9,487
固定負債		
長期借入金	4,422	4,269
リース債務	62	60
繰延税金負債	1,487	1,438
役員退職慰労引当金	124	129
退職給付に係る負債	1,180	1,180
長期預り保証金	179	179
資産除去債務	16	16
その他	173	158
固定負債合計	7,646	7,433
負債合計	17,166	16,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,249	4,249
資本剰余金	4,014	4,014
利益剰余金	23,275	23,482
自己株式	△426	△426
株主資本合計	31,112	31,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,661	1,583
為替換算調整勘定	△2,880	△2,848
退職給付に係る調整累計額	△23	△23
その他の包括利益累計額合計	△1,242	△1,288
非支配株主持分	1,922	1,995
純資産合計	31,791	32,025
負債純資産合計	48,958	48,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	8,043	9,374
売上原価	5,591	6,422
売上総利益	2,451	2,952
販売費及び一般管理費	1,895	2,366
営業利益	556	585
営業外収益		
受取利息	16	12
受取配当金	44	44
持分法による投資利益	198	132
為替差益	25	—
その他	41	11
営業外収益合計	326	200
営業外費用		
支払利息	10	7
為替差損	—	30
その他	4	5
営業外費用合計	14	44
経常利益	867	741
税金等調整前四半期純利益	867	741
法人税等	168	163
四半期純利益	699	577
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	655	545

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	699	577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△77
為替換算調整勘定	△417	142
退職給付に係る調整額	2	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△351	△69
その他の包括利益合計	△762	△4
四半期包括利益	△63	573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51	500
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	73

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	南北 アメリカ	中国	東南アジア /インド	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,388	1,433	1,038	1,182	8,043	—	8,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	235	—	5	20	261	△261	—
計	4,624	1,433	1,043	1,203	8,304	△261	8,043
セグメント利益	232	126	43	148	550	5	556

(注) 1 各地域セグメントに属する国

- 日 本 : 日本
- 南 北 ア メ リ カ : アメリカ、ブラジル、メキシコ
- 中 国 : 中国
- 東南アジア/インド : タイ、マレーシア、インド、インドネシア

2 セグメント利益(営業利益)の調整額5百万円は、内部損益取引の調整額が0百万円、未実現損益の消去が8百万円、のれんの償却額が△2百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	南北 アメリカ	中国	東南アジア /インド	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,345	2,805	1,052	1,172	9,374	—	9,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	232	—	2	16	252	△252	—
計	4,577	2,805	1,054	1,188	9,626	△252	9,374
セグメント利益	243	275	32	125	677	△92	585

(注) 1 各地域セグメントに属する国

- 日 本 : 日本
- 南 北 ア メ リ カ : アメリカ、ブラジル、メキシコ
- 中 国 : 中国
- 東南アジア/インド : タイ、マレーシア、インド、インドネシア

2 セグメント利益(営業利益)の調整額△92百万円のうち主なものは、未実現損益の消去が3百万円、QualiChem社買収に係るのれん及び無形固定資産の償却費△96百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。